



## 創業・移住支援ポータルサイト「うきはのはなし」特別編 大学生による市内事業所インタビュー まーさん食堂



まーさん食堂  
店主  
仲村 良一さん

うきは市では、創業・移住支援ポータルサイト「うきはのはなし」の中で市内創業者・事業所の紹介をしています。

昨年度に引き続き、広報うきはでも久留米大学生による取材記事を掲載します。うきは市の様々な産業の魅力をお届けします。

### ■ トップインタビュー ■

#### Q. 創業から現在に至るまでの御社の歴史と事業内容を教えてください

私は沖縄で生まれ育ったのですが、仕事の関係で11年前に当地区に移住してきました。この地で妻と出会い、仕事を続けていましたが、うきは市には沖縄料理の店が少ないと感じていました。私は沖縄で飲食店の経験があり、妻からの後押しもきっかけとなり、飲食店の開業を決意しました。令和2年の11月に起業したのですが、実際に「まーさん食堂」をオープンしたのは令和3年の1月です。新型コロナウイルスの影響により、オープンするまでに時間がかかりました。現在、7種類の沖縄そばと私の出身地である沖縄県金武町のタコライスが看板メニューとなっています。

#### Q. 御社のこだわりを教えてください

本場の沖縄料理は、うきは市では当店でしか食べるできません。食材にもこだわっており、地元沖縄の食材をふんだんに使っているため、うきは市にいながら沖縄を感じることができます。老若男女問わず、幅広い年齢層に向けて、おいしい料理を提供しています。また、安くお腹一杯食べられるので、うきは市の会社員やスポーツ選手などから人気です。

#### Q. 会社として挑戦したいこと、伸ばしていきたいところはどこですか

たくさんの方にお店を知ってもらい、まずは店舗の経営を安定させたいです。そして、新たな店舗を展開していこうと考えています。2号店をオー

ブンするとしたら、久留米市に出店したいと考えています。最終的な目標としては、福岡市内に出店することです。

#### Q. 中小企業の強みはどんなことだと思いますか

チャレンジしたいことがあったら、すぐに行動を起こすことができます。どのくらい仕入れをするか、どのくらい仕込みをするかなどを自分の裁量で調整できることも飲食店の強みだと思います。また、お客様の要望にも柔軟に対応できるので、遅くとも翌日には改善事項を取り入れることができます。

#### Q. 学生に伝えたいことはありますか

まずは、将来の目標を決めましょう。学生の進む道は幅広く迷うこともあると思いますが、目標を掲げてみてください。目標を掲げることにより、自分のやりたいことが明確になり、自分の進むべき方向性が定まると思います。それと、ぜひ、「まーさん食堂」に食べに来てください。

#### Q. うきは市の皆さんに伝えたいことはありますか

当店は、お客様にお腹一杯と言ってもらえる沖縄料理店で、お客様からリクエストがあれば、三線の演奏なども行っています。沖縄料理が好きな方や食べたことのない方、コロナの影響等で旅行に行けてない方も、ぜひ一度来ていただいて、沖縄料理店の雰囲気や料理を味わって欲しいです。

### ★取材を終えて★

今回の取材で、経営者の苦勞や葛藤を学ぶことができました。経済学部生として参考になることばかりでした。自分のこれからの進路に向かって見つけ直す良い機会になったと思いました。(吉川)

今回は、沖縄に行ったこともなく、沖縄料理を食べたことがない中での取材でした。実際に沖縄料理を振る舞っていただき、味や雰囲気を感ずることができました。仲村さんがおっしゃった後悔しない人生を送ってくださいとの言葉が印象的でした。(白濱)

このコロナ渦でうきは市に沖縄料理店を開くという試みに感動しました。仲村さんはとても明るく親しみやすい方でした。私も目標を掲げ、常に挑戦し続けることができるようになりたいです。(星野)



久留米大学3年  
吉川 尚輝



久留米大学3年  
白濱 生成



久留米大学3年  
町田 俊介

会社名 まーさん食堂  
所在地 うきは市吉井町 1416-1  
電話 0943-75-3533  
FAX 0943-75-3533  
HP <https://www.instagram.com/maasanshokudo/>

この記事に関する問い合わせ先  
うきはブランド推進課商工振興係  
TEL:0943-76-9095  
取材協力: 筑後信用金庫

### 創業・移住支援ポータルサイト

うきはのはなし

検索